

令和3年 労働災害発生状況一覧表（林業）

番号	作業種別	原因別	発生日	時間	年代	経験 年代	災害発生状況	傷病の程度	発生原因	再発防止策
1	集材	跳ね返り	R3.1.27	9:03	40	10	車両系林業機械のウィンチワイヤーで伐採木の集材中、集材していた木とは別の伐採木が引っ張られて不意に動いて跳ね上がり、近くで作業していた作業員の左足脛部に当たり負傷した	骨折	・近接作業を行った ・危険予知ができていなかった	・近接作業の禁止 ・安全教育の徹底
2	かかり木	飛来物・落下物	R3.2.11	13:43	50	40	スギを作業道に向けて下向きに伐採中、かかり木となった別の伐採木が強風により外れ、被災者の背後から倒れ負傷した。なお、被災者はかかり木の状況を把握していたが、背を向けて作業していたため避難が間に合わなかった	両足・肋骨・肩甲骨・背骨骨折ほか [全治1か月]	・かかり木を処理しようとしたが途中で諦めた他の木に移ってしまった ・強風のためかかり木が外れる可能性があったが危険予知できなかった	・かかり木処理してから次の作業にあたるよう徹底する ・安全教育の徹底
3	玉切	林業機械	R3.2.18	12:00	50	30	切り捨て間伐中、玉切りを行っていた際に雪および凍結のため左足を滑らせ玉切り材の下に足が入り込み、チェーンソーが足に接触し負傷した	左足開放骨折、腱損傷 [全治1か月]	・足元の確認不足 ・スパイク付き長靴を履いていたが、甲部からつま先の防護措置がなかった	・安全確認の徹底 ・安全靴を使用する
4	枝払い	転倒	R3.5.6	13:10	50	40	切捨て間伐中、伐倒後にチェーンソーで枝払いを行っている際に、足が滑り転倒した。手をついた際に左手がチェーンソーの刃に接触し負傷した	小指骨折及び切創 [全治1か月]	手袋が軍手だった	安全装備の徹底
5	調査	墜落・転落	R3.7.6	9:35	40	1	作業道補修において、朽ちた木橋修繕の作業の段取りをするため橋の上で様子を見ようとした際、端に寄りすぎてしまい足を滑らせ2m程転落した	第11胸椎破裂骨折 [全治1か月]	・降雨により滑りやすい状態だった ・足元の様子をよく把握していなかった ・転落の危険予知ができていなかった ・大丈夫だろうと過信していた	・危険予知活動の徹底 ・高所での作業時は転落防止策（命綱）を徹底する
6	伐採	飛来物・落下物	R3.7.24	14:30	70	不明	間伐作業を実施中、伐倒した木が伐倒主以外の被災者の頭部当たった。近接作業によるものと判断される。	死亡	不明	不明
7	伐採	跳ね返り	R3.7.30	15:00	50	10	ナラを斜面下方に向けて伐倒中、伐倒後に跳ね返って左足甲に当たり負傷した	打撲 [休業9日]	・退避行動が不十分 ・伐倒木の危険要因を予想できていなかった	・退避場所の確認と確実な退避行動を取るよう徹底する。 ・伐倒木の危険予知のうえ伐倒するよう徹底する
8	伐採	飛来物・落下物	R3.7.31	11:30	60	20	伐倒作業中、上方より枝のようなもの（視認できず）が落下し腕に当たり負傷した	左腕骨折 [全治1か月]	・上方確認不足 ・危険予知不足	・上方及び周囲確認を徹底する ・危険予知のうえ必要応じ事前対策（予め除去する）を徹底する
9	草刈	林業機械	R3.8.18	13:00	20	1	山林内で刈払機を使用し草刈作業していたところ、刃にツルが絡まったため、機械を停止せずツルを除去しようとしたところ、刃に手が触れ負傷した	不明	機械を停止しなかった	安全教育の再徹底
10	草刈	転倒	R3.8.18	9:30	40	10	傾斜約25度の山林内を横移動で草刈作業中（境界刈）、足元が滑って仰向けに転倒し、刈払機の刃が足に当たり負傷した	切創 [休業14日]	・雨天のため足元が滑りやすかった ・合羽を着ていたため動きにくく大きく転倒してしまった	・雨天時は特に足元に注意するよう徹底する ・悪天候時は状況を見て作業を中止する

令和3年 労働災害発生状況一覧表（林業）

番号	作業種別	原因別	発生日	時間	年代	経験 年代	災害発生状況	傷病の程度	発生原因	再発防止策
11	伐採	跳ね返り	R3.10.2	10:00	40	20	伐倒した木のある部分を根株から伐り離すため、チェーンソーで根株周辺を伐っていた際、伐倒木が根株から離れると同時に跳ね上がってチェーンソーに当たり、刃が足に当たり負傷した	切創 [全治1か月]	伐倒木の状態を確認しないままつりを行った	安全教育の再徹底
12	測量	草刈・除草	R3.10.4	13:30	30	10	笹が茂った急斜面で除伐作業中、枯れて倒れた笹が多いぬかるんだ場所、足を滑らせ左足首を捻り負傷した	捻挫	足元の確認不足	安全教育の再徹底
13	かかり木	跳ね返り	R3.10.6	9:15	30	不明	切捨間伐中、斜面下方へ倒そうとした木がかかり木になってしまったため、その直近の立木をかかり木に倒しかけ、その重みで同時に倒そうとしたところ、2本目の木が1本目の木に沿って倒れだし、根元部が跳ね上がって落下し、被災者に当たり負傷した	右鎖骨骨折、第6頸椎骨折 [全治2か月]	禁止事項のかかり木処理（浴びせ倒し）を行った	・かかり木処理禁止事項の再徹底 ・適正なかかり木処理の教育を徹底する
14	枝払い	工具	R3.10.11	12:00	20	10	防振手袋を着用して伐倒した木の枯れ枝を左手で持ち、手ノコで切っていた。枯れ枝のため枝が堅く、伐り終わる際に力を入れたところ、枝が切れて幹から外れた反動で枝を支えていた左手が手ノコに当たり負傷した	切創 [全治1週間]	反動に伴う危険予知をしていなかった	安全教育の再徹底
15	集材	飛来物・落下物	R3.10.29	不明	20	1	単胴ウィンチで下げ荷集材中、集材木が浮石に触れて落石が発生したため斜面下方に退避したが避け切れず、左手に当たり負傷した	左尺骨骨折	集材木の高さ設定に誤りがあった	安全教育の再徹底
16	伐採	飛来物・落下物	R3.11.11	13:07	70	不明	個人的に依頼され、しいたけの原木伐りを行っていたところ、伐採していた木に挟まれている状態を発見した。	死亡	不明	不明
17	伐採	飛来物・落下物	R3.11.11	15:00	40	30	間伐作業中、カラムツの枝が折れて落下した際、チェーンソーに激突し、跳ねて右足に当たり負傷した	左足薬指小指骨折 [休業5日]	・枝が折れて落下することを想定していなかった ・速やかな対比ができていなかった	・枝が折れることを想定する ・速やかな退避を徹底する
18	伐採	跳ね返り	R3.11.26	10:45	20	10	間伐作業中、過去に間伐した材（L=1.0m）を足場（左足を乗せる）にして斜め切りで伐採した際、足場になっていた材の先端に伐採木が落下したため跳ね上がり、左足首に当たり負傷した	捻挫	不安定な材を足場としてしまった	事前に足場周りの障害物を取り除く